A 試合会場レポート

試合番号 **102**　開催日 **2018/10/27**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

会場： **小牧スポーツ公園総合体育館（パークアリーナ小牧）**

観客数:2100	開始時刻:13:00	終了時刻:14:39	試合時間:1:39	主審:西中野　健	副審:城　智人

豊田合成トレフェルサ

監督　：トミー　ティリカイネン
コーチ　：クリスティアンソン　アンディッシュ

通算　：**1** 勝 **0** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：**3**

3	**25**	第1セット【0:23】	**20**	**0**
	29	第2セット【0:38】	**27**	
	25	第3セット【0:25】	**17**	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ **3**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **0**

FC東京

監督　：ロディ　アレッサンドロ
コーチ　：坂本　将康

通算　：**0** 勝 **1** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：**0**

<監督コメント>

応援ありがとうございました。
開幕戦ということでとても素晴らしいイベントがあり、良い雰囲気で試合をさせていただきました。
夏から準備をしてきて、それを発揮させることができて良かったです。
FC東京は以前には無かった戦術を取り入れていて、我々にとっては決して簡単な試合ではありませんでした。
今日の勝因としては、難しい時間帯に我々が良いプレーをできたことです。ホームで良いパフォーマンスを見せることができて良かったです。
これからも応援よろしくお願い致します。

25	傳田	白岩	**第1セット**	小田嶋	ﾃﾞﾛｯｺ	**20**
	前田	椿山		長友	山田(要)(佐藤)	
	高松	近		手塚(野瀬)	栗山(玉宅)	

リベロ: 古賀　リベロ: 橘

29	傳田	白岩	**第2セット**	栗山(玉宅)	手塚(野瀬)	**27**
	前田(山田)	椿山(内山)		山田(要)	長友	
	高松(岡本)	近		ﾃﾞﾛｯｺ	小田嶋(井上)	

リベロ: 古賀　リベロ: 橘

25	傳田	白岩	**第3セット**	長友	井上(小田嶋)	**17**
	前田	椿山		手塚(野瀬)	ﾃﾞﾛｯｺ	
	高松(岡本)	近		栗山(玉宅)	山田(要)	

リベロ: 古賀　リベロ: 橘

			第4セット			

リベロ:　リベロ:

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

本日は応援ありがとうございました。
豊田合成はとても良い試合をしたと思います。
勝負しようと思いましたが、相手のリズムを崩すことができませんでした。
自分たちの試合展開には特に不満はありませんが、第１セットと第３セットはもっとプレーの質を上げられたと思います。

<要約レポート>

豊田合成トレフェルサと**FC**東京の開幕戦は豊田合成が３－０で勝利した。
第１セット、中盤までお互いミドルブロッカーを積極的に使い、一進一退の攻防が続く。豊田合成は椿山のサービスエースでら**FC**東京を突き放すと、終盤傳田の速攻、高松のスパイクで先取する。**FC**東京はサーブミス６本と大事なところでのミスが響いた。
第２セット、**FC**東京のセッター山田とミドルブロッカー栗山のコンビネーションが冴え得点を重ねる、アウトサイドヒッターの手塚・デロッコのサイドからの早い攻撃もかみ合いリードして試合を進めたが、豊田合成が高松のコート奥を狙ったスパイクなどで**20**－**20**で追いつくと、サイドアウトを取り合い**27**－**27**まで競り合った末に豊田合成がセットを連取した。
第３セット、**FC**東京は栗山を中心に手塚・井上も得点を重ねたが、豊田合成セッター前田が高松・椿山・傳田など幅広く攻撃を仕掛け、相手に的を絞らせないトスワークで**FC**東京を振り切りホームゲーム初戦を飾った。

作成者 ： 三角　希実

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。